



戸山幼稚園
2024年
9月30日発行

先週辺りからようやく秋の気配が感じられるようになってきましたね。9月になってもあんなに暑かったのに、急にぐんと気温が下がったり、朝晩との気温差が大きかったり、子どもたちの体調が心配なこの頃です。とはいえ、子どもたちが園庭で過ごす時間はとても過ごしやすくなりました！夏休みが明けて友だちとの時間を大いに楽しんでいる子どもたちが、よりのびのびと充実して遊び込めるように運動会前のゆったりとした時間を大切に保育して参ります。



敬老の日作り

～大好きなおじいちゃん・おばあちゃんへ届く～



戸山幼稚園で毎年恒例となっている『敬老の日』の取り組み。三連休明けに、続々と祖父母の皆様のお宅へプレゼントが到着したとの報告をいただき安心いたしました！宛名書きにご協力いただきました保護者の皆様に、改めて感謝申し上げます。

今年は、特に各クラスで喜んで取り組んでいた活動や、興味を持った製作を取り入れてプレゼント作りができるように進めて参りました。この時期になってくると、母の日父の日の経験を経て、誰かに贈り物をする喜びを見通せる子が増えてきます♪（3歳児にはまだ個人差はありますが😊）おじいちゃんおばあちゃんとの思い出をおしゃべりしながら製作をしたり、思い浮かべながらメッセージを考えたり、“相手”ありきで活動に取り組む姿が見られ、温かさが広がっていました。詳しくはぜひ、先週のクラスだよりをご参照ください♪

そしてポストへの投函も何より楽しみにしていた子どもたちです。年少の子どもたちにとってはこれまでで一番距離のあるルートでしたが、投函する楽しみが目的となると、少し力が湧くようです👉昨今、郵便物を送り合うことって減っていますものね。どの子も自分の手で投函完了したことで、得意げな表情がこぼれており微笑ましい一日でした♡

2学期の行事に向けて…🌸

何度もお伝えしている通り、2学期には大きな行事が目白押しです。父母の会の皆様におかれましては、各行事の係にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。父母の会の総数が減っていることから、全ての行事への参加方法については、その都度見直しているところです。とはいえ、戸山幼稚園が大切にしている『子ども主体の保育』を叶えるためには、保護者の皆様のお力添えが欠かせません。特に運動会に向けては、これまで以上に“みんなで作る運動会”として開催したいと考えております！（詳細は運動会だよりにてお知らせしますので、ご協力ください！）

最近の戸山幼稚園の子どもたちは保育理念の通り、よく頭も心も働かせ、時に自己主張強くぶつかり合いながら“主体的に”遊びや活動に参加する姿を見せてくれています。中にはやらない、動かない、という姿を見せる子もいますが、それもひとつの主体性です😅「わたしはこうしたい！」がはっきり表出されているのです。そして、集団生活を送る中でそれぞれの個人差がとっても大きいです。

そんな姿を通して、さらに子どもたちの主体性が活かされた行事作りをすべきじゃないか、と昨年度から保育計画を見直し取り組んでいるのが現状です。私たちが『運動会』や『秋の遠足』について、子どもたちに内密に、とお願い

するのにははっきりとした意図があります。大人のペースでなく、子どもたちが「やりたい」と思った瞬間をスタートに、行事を達成させてあげたいのです。子どもたちのアイデアでプログラムが決まり、行事が変わることを、喜べる幼稚園でいたいと考えております。このような園はそう多くは無いでしょう。何より手間がわかるからです。しかし、その手間暇を惜しまずに過ごすことで、子どもたちの思考力、判断力、決断力、自己肯定感…たくさんの育ちの機会が倍増すると思いませんか？もちろん、それを叶えるためには現実的には難しいこともあります。ご参加いただく保護者の皆様からも多様な意見が出ることを承知で、臨機応変なご対応をお願いしなくてはならないかもしれません。それでも、この子どもたちが真中にいられる環境と一緒に楽しめる貴重な3年間に共感していただくべく、職員一同努めていく所存です。どうぞ豊かな子どもたちの可能性を共に信じ、見守っていただけますよう、引続き戸山幼稚園の保育を受け止めていただけますようご協力をお願い致します。



いよいよ！運動会▶



さあ、そのように子どもたちの思いを込めた運動会が近付いています。

只今子どもたちが「運動会をしよう！」と張り切り始め、ゆりさんはプログラムを決めてくれました！今年のリーダーたち、頑張ってますよ！過去の経験からやりたい競技を挙げ、実際に年少さんでも出来るかと園庭でなわとびを引っ張って綱引きの実験も始めたほどです😅既に思考力が伸びております💡

仲良しグループでは、活動が楽しくなるよう！学期から色んな遊びを子どもたちと楽しんできました。集団生活を送るにあたり、本当に個性の強い戸山幼稚園の子どもたち。それでもみんながルールを理解し、楽しめるゲームは何かと検討して計画してきた保育者たちでした。そこで取り組み始めたカードゲームは、初めはトランプサイズの個人戦で“自分のグループ名の果物（いちごorりんご）を引き当てられるか？”という単純なものでした。それが、子どもたちと遊び出してからいろんなアイデアが始め、カードのサイズを特大に変身させたり、個人戦からチーム戦に変わり…今ではすっかり彼らのものになって遊び出しています。ぜひ当日にどんな楽しみ方をしているか注目してご覧ください。

こんな風に遊んでいるうちに形を変え、ルールが固まった競技です。驚くことに「やらない！」と言う子は一人もいません。本番は沢山の観客を前にどうなるかわかりませんが…楽しいことの延長に運動会が見えてきたことが、子どもたちにとっての安心に繋がっているのでしょう。これが、**運動会の始まり**です🌸



保護者の皆様におかれましては、運動会は楽しみな行事のひとつであると思います。子どもたちそれぞれの姿に、大人も胸が熱く、心を突き動かされる1日ですよ。どうか張り切って楽しんでいる子どもたちの姿を、保護者の皆様に直にお届けできるように努めて参ります。

それでも中には、楽しみに期待を高めながら本番まで臨む子もいれば、「はずかしい…」「まけたくない！」と葛藤を抱えながら取り組む子もいます。そして、その葛藤と向き合いながらも、諦めずに頑張る強さ・みんなが納得できる方法で問題を解決する力・仲間と心を合わせて協力し合う気持ち・異年齢で助け合う心…などなど、子どもたちはきっと一回りも二回りも大きくなるでしょう。どうぞ、精一杯頑張っているありのままを大きな心で受け止めてあげてください。そして、前向きに取り組めるよう「大丈夫、きっとできるから応援しているね！」と背中を押してあげてください。

ちゅうりっぷ組のお母様方へ🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

運動会前日までニコニコしていたも、当日になって何だか雰囲気もいつもと違うところを察知して、競技に参加出来なかったり、ご家族を見付けて一緒に居なくなってしまうたり、大人数の観客に緊張して動けなかったりと、子どもたちは様々な姿を見せてくれると思います。先の見通しを持って行動するのが難しいのは“3歳児の特性の1つ”ですから、無理のないことです。どうぞ、「どうして家の子が泣か…」なんて悲しまないでください。どうしても…の場合は、保護者の方と一緒に観覧や参加をお願いします。戸山幼稚園の運動会にはそれらも全て、観客みんなで温かく見守り、受け止める空気があります。とにかく必死に立っている姿さえ可愛らしく思わず微笑んでしまいたくなるちゅうりっぷ組を、どうぞお楽しみ♡